

定期レポート(例)

定期レポートでは各々の電池に対して、補水や均等充電、異常温度など、注意事項をわかりやすく表示。
改善提案を実施します。

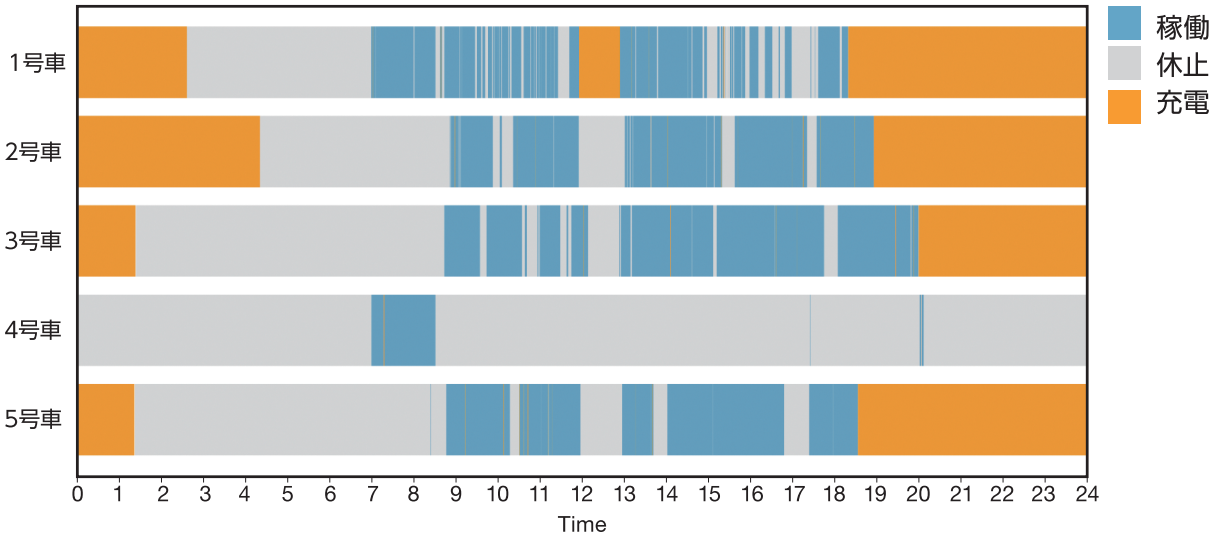
顧客名		●●●株式会社									
対象事業所		△△△営業所									

No.	車両情報			当月稼働時間	平均稼働率		電池使用年数	補水	均等充電	温度	電池状態	特記
	部署	管理番号	車両区分		当月	前年同月比						
1	■■■入庫	01号車	リーチ式	42.0	25%	-10%	7年3ヶ月				×	電池交換を推奨
2	仕分け	02号車	リーチ式	100.8	60%	N/A	0年3ヶ月				○	
3	PP	03号車	リーチ式	214.5	128%	+80%	1年6ヶ月			注意	○	充電後高温のまま稼働
4	転入送	04号車	カウンター式	90.7	54%	+4%	3年2ヶ月	注意			△	バッテリー液補水不足のまま稼働
5	転入送	05号車	カウンター式	82.3	49%	-1%	4年5ヶ月		注意		▲	均等充電実施されず
特記事項												

注記:診断結果の凡例 電池状態:○異常なし △やや劣化 ▲寿命期近し ×寿命終期

24時間稼働状況レポート(例)

電池計測データからフォークリフト実稼働状況を可視化、稼働/休止/充電を把握することができます。



- ・本カタログの記載内容は2025年4月時点のものです。
- ・サービスの仕様は予告なしに変更することがあります。
- ・本カタログに記載しているレポート(例)は、当社の実施した実績結果に基づくもので、実際に使用結果を保証するものではありません。

お問い合わせ

エナジーウィズ株式会社

営業本部 ソリューション営業推進部
(withBMSお問い合わせ先e-mail: kanshi_service@energy-with.com)

<https://www.energy-with.com>



本社・東日本支店 〒101-0022 東京都千代田区神田練馬町3 AKSビル TEL 03-6811-6510 FAX 03-6811-6530
札幌営業所 〒060-0908 北海道札幌市東区北8条東3-1-1 宮村ビル TEL 011-753-2581 FAX 011-743-0091
仙台営業所 〒983-0043 宮城県仙台市宮城野区萩野町1-19-7 TEL 022-352-6556 FAX 022-783-5717
中部支店 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄4-2-29 JRE名古屋広小路プレイス10階 TEL 052-228-4710 FAX 052-228-4719
西日本支店 〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島2-4-27 JRWD堂島タワー6階 TEL 06-6225-8130 FAX 06-6225-8540
福岡営業所 〒816-0873 福岡県春日市日の出町2-45 TEL 092-558-6253 FAX 092-558-6270
埼玉事業所 〒369-0297 埼玉県深谷市岡2200 TEL 048-546-1100 FAX 048-546-1130
名張事業所 〒518-0493 三重県名張市八幡1300-15 TEL 0595-64-2211 FAX 0595-64-1261



電動フォークリフト用
電池状態監視サービス
withBMS
ウィズビーエムエス



エナジーウィズ株式会社

蓄電池メーカーが提供する 電池状態監視サービス **withBMS**

いつも快適に使う、最後まで上手に使い切る

「バッテリートラブルで突然の業務停止。」

「想定より早くバッテリーの寿命が来て、出費と手間がかかる。」

「現場での台数、人員は、過去の経験に基づき配置しており、適正かどうかわからない。」

そんなバッテリーに関するお困りごとにお応えするのがエナジーウィズのフォークリフト用電池状態監視サービス。創業100年以上のエナジーウィズが、蓄電池メーカーならではの、ノウハウを投入して、省力化・コスト削減に貢献します。

バッテリーを知り尽くしたエナジーウィズ だからできる最適管理

24 24時間遠隔監視で
電池を思う存分使い切る！

バッテリー トラブル回避

温度、補水不足などの電池異常を現場に通知。突然のトラブルを事前に回避します。

運用効率 アップ

電池計測データからフォークリフト実稼働状況を可視化、定期レポートとしてユーザー様にお届けします。

バッテリー 長寿命化

運用(充電・補水)状況を可視化、電池を上手に使い切るための改善提案をお届けします。

BMU[※](計測機器)



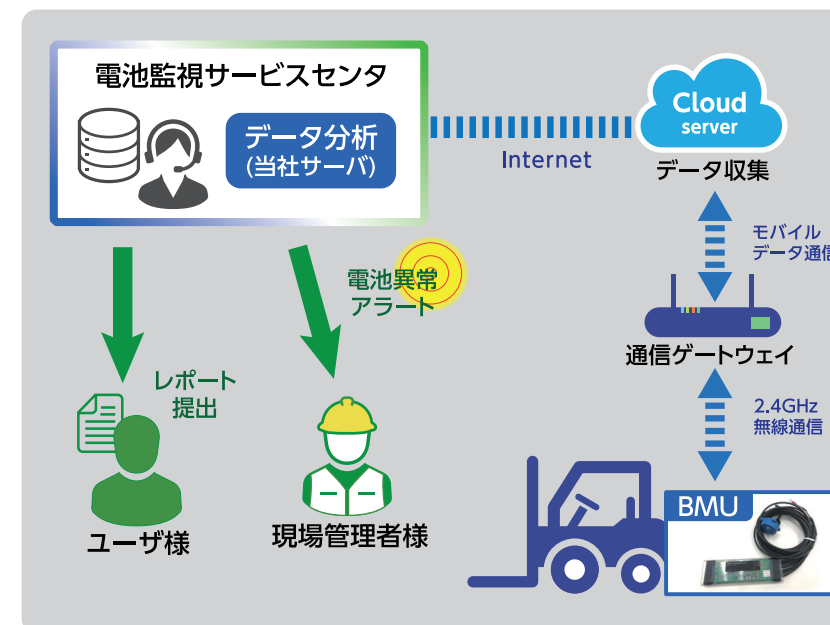
通信機器



BMU[※]はオプション品、当社製以外のバッテリーにも適用可能です(現地にて確認作業をします)

※BMU: Battery Monitoring Unit

withBMSのサービスイメージ



STEP 1

バッテリーデータ(電圧・電流・温度・液面レベル)がモバイルデータ通信でクラウドサーバに自動収集されます。

STEP 2

バッテリーの異常(温度・補水不足等)は即時通知します。また稼働状況および電池寿命到達時期等は定期レポートとして報告します。

STEP 3

現場でのアナログ点検、保守・充電
※従来のメンテナンス契約FD(フォークリフトディーラー)に加えてエナジーウィズ保守サービス部隊もご支援します

適正な運用管理は電池を本来の寿命まで上手に使い切ることに繋がり、交換時期の予測が可能になります。

導入されたお客様の声

A物流センター様 2022年10月導入
「充電方法の改善アドバイスで電池の劣化を未然に防ぐことができた」



大手物流会社 B営業所様 2020年9月導入
「経験値による配車や運営の問題点を稼働レポートで検証できるようになった。さらなる効率的な運営実現に活用している。」



C物流センター様 2021年9月導入
「電池の寿命が見えるようになり、フォークリフトの急な不働が回避できて安心です」



電池残存寿命の推定

